

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	多機能型事業所東開町2丁目
住 所	苫小牧市東開町2丁目12-22
電話番号	0144 - 84 - 7956

事業所番号	0113602536
管理者名	池田 圭吾
対象年度	R5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		6 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援方向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		0 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援方向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	130 点 / 200点
----	--------------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所東開町2丁目
住 所	北海道苫小牧市東開町2丁目12番22
電話番号	0144-84-7956

事業所番号	0113602536
管理者名	池田 圭吾
対象年度	R5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>場所：①苫小牧市東開文化交流サロン②苫小牧市立中央図書館</p> <p>日程：①2023年4月1日～2024年3月31日 ②2023年11月21日-22日、2024年3月26日-27日</p> <p>活動：①苫小牧市東開文化交流サロン図書室補助業務 ②苫小牧市立中央図書館補助業務</p> <p>利用者数：延利用595名（実人数3名）</p>	<p><活動の様子></p>  <p>【東開文化交流サロン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返却本の配架 ・清掃 ・新刊の配架 ・来館者対応など
<p><目的></p> <p>・利用者が地域との繋がりを持ちながら就労することで、就労意欲向上や多様な経験を経て、一般企業などで活躍できる人材育成を目指す。また、地域にとっては障がいのある方が当たり前働き、支えられる立場だけではない一面を感じることを目指す。</p>	 <p>【苫小牧市立中央図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返却本の確認、PC作業 ・返却本の配架 など
<p><成果></p> <p>当たり前そこにいて働き続けることで、来館者が自然と障がいのある方と触れ合い、今まで持っていた来館者の中での価値観の変容を感じられた。また利用者は図書館への就労を目指すための資格取得に向けた意欲向上などの変化が見られた。</p>	 <p>※多様な選択肢を広げる活動として同じ企業であるTRCの中央図書館での作業</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>・図書館という福祉事業所などではあまりなじみのない空間での作業を通して、障がいのある方の人となりや作業能力を見ることができ、その姿から企業での障がい者雇用検討なども行うことができた。また、障がいのある方への配慮が、実は全体の雰囲気や効率性を高めることにつながるのではと感じることができた。</p>			
---	--	--	--

連携先企業名	株式会社図書館流通センター 苫小牧市立中央図書館	担当者名	富田 歩美
--------	-----------------------------	------	-------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	4,483	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,100	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.1	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,134,529	円	利用者に支払った賃金総額	1,103,542	円	収支	30,987	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,295,105	円	利用者に支払った賃金総額	4,250,212	円	収支	44,893	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名：水産関連業への障がい者雇用事例報告会
 研修講師：北日本調査社 代表取締役 伊勢田和幸氏
 実施日・受講者数：R6年2月14日(水)14:00-1600 15名程度

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名：障がい者就労支援セミナー
 実施日：R5年12月7日(木)
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名：登別社会福祉協議会
 実施日/参加者数：R6年3月4日(月)13:30-14:30 15名程度

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している
 ※商談会等名：北海道中小企業同友会
 主催者名：北海道中小企業同友会
 日時：R6年1月22日(月)19:00-20:50
 内容：障がい者雇用について、企業間情報交換、生産活動の導入検討等

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 5年 4月 1日
 人事評価制度の対象職員数 4名
 うち昇給・昇格を行った者 4名
 当該人事評価制度の周知方法
 法人内のグループウェア内掲示板

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。